本康歯科ニュース

DOMESTIC AND ADDRESS OF THE PARTY OF THE PAR

「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった!!」と思ってもらえる歯科医院めざして

とっても怖い小児のいびき・睡眠時無呼吸症候群

小児の場合、低呼吸(いびきを伴った不十分な呼吸)が主体で、治療の必要のない単純性のいびきと見分けが必要ですが、未治療だと色々な障害をもたらします。例えば

成長ホルモンの低下による低身長、精神遅滞

昼間の眠気による授業中の居眠り、集中力の低下、しいては学力の低下

低酸素血症による発達障害、乳幼児突然死

おねしょが続く、頭痛、胸焼け、漏斗胸、行動異常(落ち着きがない、多動)、人格変化(きれやすい) 等々

原因は、扁桃・アデノイド肥大、アレルギー性鼻炎、慢性副鼻くう炎(蓄膿症)など耳鼻咽喉科に関するもの。 顎が小さい、後退している等の歯科に関係するもの

小児の睡眠時無呼吸症候群を疑うポイントは①睡眠時息が数秒止まる②眠りが浅く何度も起きる③座って寝る。時々咳き込む④寝返りが激しい。夜尿がある⑤いびきをかく⑥呼吸時に胸の中央がへこむ⑦寝起きが悪い ⑧頭痛がある⑨不機嫌⑪鼻がいつもつまりロで呼吸する⑪集中力がない。落ち着きがない⑫授業中に居眠りが 多い⑬イライラしている。怒りっぽい⑭夕食前や夕食中に寝てしまう⑮体重が増えない等々

お子様の健康のために、気になる方は御気軽に一度相談ください

